

エイド通信

株式会社 東京エイドセンター

NO.226

2026年1月号

今月のトピック

- ◆ 年頭のご挨拶
- ◆ 「ご契約概要のご案内」送付のお知らせ
- ◆ 健康診断 二次健診の重要性
- ◆ なぜ保険料が上がるの!? - 自動車保険料高騰の理由 -



株式会社東京エイドセンター
代表取締役社長 手島 浩二

新年あけましておめでとうございます。
旧年中は格別のご厚情を賜り、誠にありがとうございました。
本年が皆様にとって健やかで実り多き一年となりますよう、心よりお祈り申し上げます。
近年、自然災害の頻発や物価の高騰に加え、国際情勢の不安定化など、私たちの暮らしを取り巻く環境は大きく変化しております。こうした時代だからこそ、万が一に備え「安心と信頼」をお届けする保険の重要性がますます高まっています。

一方、損害保険業界におきましては、一連の不祥事を受け、これまでの商慣行の見直しと再発防止に向けた取り組みが進められております。当社におきましても、保険代理店としてお客様の信頼を取り戻すべく、お客様本位の業務運営に向け日々真摯に努力を重ねております。

当社は、東京都職員および退職者、そのご家族の皆様へ、優良な保険商品を提供することで福利厚生に貢献することを目的に設立されました。今一度その原点に立ち返り、皆様が安心して日々の暮らしや事業活動を営んでいただけるよう、社員一同、より価値ある保険サービスの提供に努めるとともに、もしもの時にも「頼れる存在」であり続けられるよう、全力で取り組んでまいります。

保険に関するご相談やご要望がございましたら、どうぞお気軽にご連絡ください。

本年も、皆様に安心と安全をお届けできる一年となりますよう、また、お客様をはじめ、東京都人材支援事業団、各保険会社の皆様の変わらぬご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。

一般財団法人東京都人材支援事業団
理事長 武市 敬

新年明けましておめでとうございます。
皆様のご健勝とご多幸を祈念申し上げます。
私ども人材支援事業団は、健全で効率的な財団運営及び会員ニーズの的確な把握に努めながら、会員の期待に応え、生活と仕事の両面をしっかりとサポートできるサービスの提供に全力で取り組んでおります。

昨年も、大雨や台風、地震など大きな自然災害が各地で多発し、会員の皆さまやご親族にも被害を受けられた方が少なからずいらしたと存じますが、こうした際に支えとなるのが保険です。

事業団としては、基幹事業の一つとして、東京エイドセンターをはじめとした保険代理店、保険会社と一緒に、保険契約者の皆様のご意見やご要望に耳を傾けつつ、引き続き低廉で優良な保険商品の提供に努めてまいり所存です。

3年前から表面化した損害保険業における様々な問題に関しては、昨年成立した改正保険業法（今春迄に施行予定）や金融庁の監督指針の改正等により、再発防止の仕組が整えられてきました。

このような中引き続き、当事業団は東京エイドセンターと協力しながら、顧客第一の姿勢で保険契約者の皆様から信頼される業務運営に尽力してまいります。

今後とも事業団への変わらぬご厚情をお願い申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。



「ご契約概要のご案内」送付のお知らせ

お知らせ



東京エイドセンターは、『お客様に寄り添う代理店』を目指し、日々活動をしております。

その一環として、毎年1月にご契約いただいている個人保険（自動車保険、火災保険、がん保険等）の概要をまとめたハガキを発行しております。

『自分の保険ってどうなってたかな?』と思ったときに確認できる便利なツールとなっていますので、ぜひご活用ください。

ご注意

本ハガキは、最小限の情報を記載しています。詳しいご契約内容については、お手持ちの保険証券などをご確認ください。

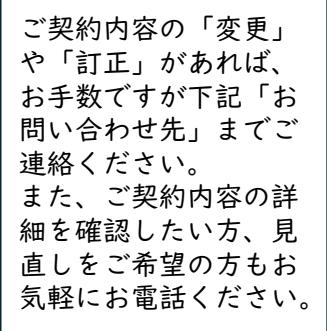
Check Point



自動車保険加入の方	<input type="checkbox"/> お子さまが独立したのに、年齢条件の変更を忘れていませんか? <input type="checkbox"/> 車を廃車したのに、解約するのを忘れていませんか?
火災保険加入の方	<input type="checkbox"/> 建物だけでなく、家財にも保険をかけていますか? <input type="checkbox"/> 地震保険の加入を忘れていませんか? <input type="checkbox"/> ご契約の建物が空き家になつていませんか?
生命保険加入の方	<input type="checkbox"/> 家族構成が変わり、保障内容の見直しは必要ありませんか?
人材支援事業団会員（現役・退職）の方	<input type="checkbox"/> ニューエブリや退職会員ニューエブリ、自動車保険（団体扱）など、ご自身が加入することができる（団体割引適用）保険をご存じですか?

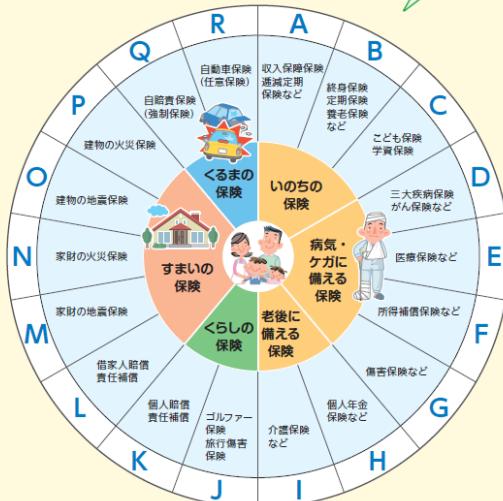


ハガキのイメージ



保険のことって、正直、面倒…でも、年に一度ぐらいは見直してみませんか？

必要な補償・保障はカバーできていますか？下の図で A～R の「まさか」への備えは十分かチェックみてください。



ライフプランに合わせて保険をご提案いたします。
詳しくは、東京エイドセンターにご相談ください。

トータルサポート保険部

(ニューエブリ・退職会員ニューエブリ)

(新証費用保険)

0120-209-810

(火災保険・地震保険・その他個人保険)

0120-973-148

(がん保険・医療保険など)

0120-206-810

自動車保険部

(自動車保険・継続・その他)

0120-972-722

(自動車保険・新規)

0120-615-810

総務企画部

(ご契約概要のご案内の送付について)

0120-518-810

ご契約概要のご案内の裏面は、
様々なシーンに応じた保険を確認
することができる簡単なチェック
シートとなっています。
年に一度のご案内ですので、
ぜひこの機会にご自身・ご家族の
「まさか」への備えについてチェックして
はいかがでしょうか？



健康診断・二次健診の重要性



今年度の健康診断の受診は終わりましたか？

中には、「要再検査」という結果の方もいらっしゃるのではないかでしょうか？

特に深刻な 症状も出ていないし、私は大丈夫！ と思っている
そのあなた!! それって、本当に大丈夫!?

Check

健診結果が返ってきた！
これって、病院行った方が
いいのかな？

<input type="checkbox"/> 要経過観察	生活習慣を見直しましょう！ 体調の変化を感じたら受診が必要です
<input type="checkbox"/> 要再検査 <input type="checkbox"/> 要精密検査 <input type="checkbox"/> 要治療	病院の受診が必要です！！

項目	Check	リスク	受診科
脂質 LDLコレステロール HDLコレステロール 中性脂肪	脂質の血中濃度に異常があると、 動脈硬化 の危険性が高まります。 動脈硬化は、 大動脈・脳動脈・冠動脈・心臓 などで起こりやすく、重大な疾患のリスク因子になる可能性があります。		内科
血圧 収縮期血圧 拡張期血圧	高血圧も 動脈硬化 のリスク因子になります。 また、心臓の高い血圧に打ち勝つために無理をすることになり、 心肥大 を起こし、 心不全 になる危険があります。		内科 循環器内科
肝機能 AST(GOT) ALT(GPT) γ -GT(γ -GPT)	肝細胞が破壊されることで肝機能の数値は上昇します。 数値が高いほどその障害の程度は高度 ということです。 飽食や運動不足の影響から、 非飲酒者の脂肪肝 が増えており、慢性肝炎や脂肪肝から 肝硬変 、 肝がん へと進行します。		消化器内科
血糖 空腹時血糖 HbA1c(NGSP値)	糖尿病は進行すると、失明・神経障害による足の痺れや壊死 糖尿病腎症・動脈硬化などが引き起こされます。 新規に人工透析を始める人の約半数は糖尿病腎症が原因です。		糖尿病内科 腎臓内科
心電図	狭心症・心筋梗塞 といった 虚血性心疾患 や 不整脈 の発見に役立ちます。 不整脈は無症状であっても突然死 を引き起こすような危険な状態に移行することもあります。		循環器内科
貧血 赤血球数(RBC) 血色素数(Hb)	鉄分や栄養不足のほかに、 臓器からの出血 や 血液の病気 などの怖い病気が隠れている可能性があります。		内科
胸部X線 	肺結核・肝炎・ 肝がん 等の呼吸器疾患と、心肥大・胸部大動脈瘤などの 心・血管疾患 が発見できます。異常陰影を認めた場合は、CT検査や造影検査などの検査をする必要な場合があります。		呼吸器内科 循環器内科

二次健診を活用して**健康保持・増進**に活かしましょう！

自動車保険料見直しの背景

損害保険会社各社は、令和7年10月、さらに令和8年1月に、自動車保険料の見直しを実施しています。

事故もないのに、保険料がどうして上がるのか、疑問に思う方も少なからずいらっしゃると思い、今回は、保険料見直しの背景について、ご説明させていただきます。



● 修理費の高騰



近年における車両の高性能化や物価・人件費の上昇により、修理費が高騰しており、支払保険金が増加しています。自動車を修理する際の部品の価格や工賃、保険に付随するサービスの価格などについても、この消費者物価指数の動きと同様に上昇傾向にあります。

● 大規模な自然災害の発生

<直近の自然災害> *

2021年度	8月豪雨
2022年度	台風14号・15号、7月豪雨
2023年度	台風2号、7月豪雨、7~8月豪雨
2024年度	4月豪雨、台風10号

近年、大規模な自然災害（豪雨、台風、雹災）が相次いで発生しており、その影響で支払保険金が増加しています。そのため、保険金単価の上昇と併せ、今後も保険金の増加傾向が続くことが想定されます。

* 日本損害保険協会HPより、全損害保険会社の合計保険金が30億円超の災害を抜粋したものです。

● 事故件数の増加

新型コロナウィルスの収束に伴い、交通量が増加しています。その結果、事故件数も増えており、これも少なからず保険料に影響を及ぼしています。

● その他の要因

【記名被保険者の年齢】

保険始期時点でお車を主に使用される方（記名被保険者）の年齢が上がると、保険料が上昇する場合があります。なお、保険会社によって、変更となる年齢区分が異なります。

【契約するお車の型式別料率クラス】

型式別料率クラスとは、お車の型式ごとに事故の発生率や修理コスト、盗難リスクなどに基づいて決定される保険料率区分のことです。同じ型式のお車の事故が多い場合、ご自身に事故がなくても、料率クラスが上がり、保険料が上がることがあります。

【その他】

その他にも「新車割引」「ゴールド免許割引」「エコカー割引」など各種割引が適用対象外となった場合にも保険料が上がります。



《お問い合わせ先》自動車保険部 継続・その他のご相談：0120-972-722 新規契約のご相談：0120-615-810

【編集後記】

昨年の漢字は「熊」でした。全国各地で「熊」による被害が相次いだことが理由のようです。今年は不安や危険を連想するような漢字ではなく、明るい世相を映した漢字になるといいですね。弊社は今年も皆さんに安心と安全をお届けする存在であり続けます。何卒よろしくお願ひいたします。

東京都人材支援事業団 指定幹事損害保険代理店



現役でも 退職後でも 安心のサポート
フリーダイヤル 0120-518-810
(受付：平日9:00～17:00)

〒163-0943 新宿区西新宿2-3-1 新宿モナリス16階